

平成 23 年 4 月 1 日

各 位

株式会社 みなと銀行

フィッシングサイト対策サービスの導入について

株式会社みなと銀行(頭取 尾野 俊二)は、インターネットサービスをより安心してご利用いただけるよう、フィッシング詐欺^{*}に対して下記の通り新たな対策サービスを導入し、セキュリティの強化を図ります。

^{*}フィッシング詐欺とは、金融機関を装った電子メール等により、お客様を偽のホームページ(=フィッシングサイト)へ誘導し、暗証番号やパスワード等を不正に取得して悪用する悪質な金融犯罪です。

記

1. ねらい

フィッシングサイトの早期検知と迅速な閉鎖の実現

2. 導入するサービス

EMCジャパン株式会社「RSA FraudAction」
「ANSER-WEB」のオプションサービスとして株式会社NTTデータを通じて提供されます。

3. 「RSA FraudAction」の内容

フィッシングサイトを早期に検知し、短時間で閉鎖するサービスです。

世界中の国々で立ち上げられるフィッシングサイトを 365 日 24 時間体制で監視し、早期検知と迅速な閉鎖を行います。フィッシングサイトの活動時間を短縮することで被害の発生防止や低減が可能となります。

4. サービス導入時期

平成 23 年 4 月 1 日

みなと銀行は、今後とも安心してご利用いただくため、より有効な対策やサービスの活用に努めてまいります。

以 上

EMC、RSA、FraudAction は米国EMCコーポレーションの米国及びその他の国における商標または登録商標です。ANSER-WEBは株式会社NTTデータの登録商標です。

本資料に関するお問い合わせ先
企画部 調査広報室 中島 TEL 078-333-3247